



# 本社主催 加州同胞野球大會 第二回

△大會次第参加規定は昨年

決議せし協議會の規定による△

昨春、本社主催にて舉行した加州同胞野球大會は異常

の成功を納め、爾來同胞青年間の野球熱是非常な勢ひを

以て揚げ來り、本社は昨年大會開催後、今後春、秋、年二度

の定期開催を期して之を主催する所である。

青年の體育も精神修養、上最も有益なる信ずる野球競

技を獎励すべく本社は昨年大會開催後、今後春、秋、年二度

の定期開催を期して之を主催する所である。

野球熱は、今春舉行るべき本社主催野球大會参加の準備を忘れず、目下代表的陣容を形成し今や競争に着手せるものもあり。

野球界より新秀輩出たり、狂球兒の活躍す

に遊ぶ狂球兒よ。

新秀が現れたり、狂球兒の活躍す

に遊ぶ狂球兒よ。

天下は前に目前に迫れり、本社は昨春宣言したる所

に葉き、来るべき陽春四月を以て第三回加州同胞野球大

會を開催すべし。

大會の次第、参加規定に就きては昨年第二回大會後各地

代表が決議せし規定と同様として各地の同胞

會を開催すべし。

大會規定に就きては昨年第二回大會後各地

代表が決議せし規定と同様として各地の同胞

## 雲ヶ畑御獵場の悲劇 手負の雌鹿を目掛けて発射した弾丸に若き勢子倒さる

恒例の雲ヶ畑御獵場は一月十三日

開始以来四十日間に亘つて猪鹿六十頭を殺され

たが右に付當局の語る處に據る

積雪深く狩猟

不可能

爲め中止とな

つて解説して居るが、猪鹿深く

拘り、突然の中止の事とな

つたのは、おかしく奇異の感を抱いて居るが探問する處に依る。

十七日朝小野郷に於ける狩猟場で、是が善徳策を講じて居る所取は、吉氏が認めて、

波多野嘉之助、男派三(左)を殺され、

と信じて殺された。

## 實父の心情

恒例の雲ヶ畑御獵場は一月十三日

開始以来四十日間に亘つて猪鹿六十頭を殺され

たが右に付當局の語る處に據る

積雪深く狩猟

不可能

爲め中止とな

つて解説して居るが、猪鹿深く

拘り、突然の中止の事とな

つたのは、おかしく奇異の感を抱いて居るが探問する處に依る。

十七日朝小野郷に於ける狩猟場で、是が善徳策を講じて居る所取は、吉氏が認めて、

波多野嘉之助、男派三(左)を殺され、

と信じて殺された。

## 實父の心情

恒例の雲ヶ畑御獵場は一月十三日

開始以来四十日間に亘つて猪鹿六十頭を殺され

たが右に付當局の語る處に據る

積雪深く狩猟

不可能

爲め中止とな

つて解説して居るが、猪鹿深く

拘り、突然の中止の事とな

つたのは、おかしく奇異の感を抱いて居るが探問する處に依る。

十七日朝小野郷に於ける狩猟場で、是が善徳策を講じて居る所取は、吉氏が認めて、

波多野嘉之助、男派三(左)を殺され、

と信じて殺された。

## 實父の心情

恒例の雲ヶ畑御獵場は一月十三日

開始以来四十日間に亘つて猪鹿六十頭を殺され

たが右に付當局の語る處に據る

積雪深く狩猟

不可能

爲め中止とな

つて解説して居るが、猪鹿深く

拘り、突然の中止の事とな

つたのは、おかしく奇異の感を抱いて居るが探問する處に依る。

十七日朝小野郷に於ける狩猟場で、是が善徳策を講じて居る所取は、吉氏が認めて、

波多野嘉之助、男派三(左)を殺され、

と信じて殺された。

## 實父の心情

恒例の雲ヶ畑御獵場は一月十三日

開始以来四十日間に亘つて猪鹿六十頭を殺され

たが右に付當局の語る處に據る

積雪深く狩猟

不可能

爲め中止とな

つて解説して居るが、猪鹿深く

拘り、突然の中止の事とな

つたのは、おかしく奇異の感を抱いて居るが探問する處に依る。

十七日朝小野郷に於ける狩猟場で、是が善徳策を講じて居る所取は、吉氏が認めて、

波多野嘉之助、男派三(左)を殺され、

と信じて殺された。

## 實父の心情

恒例の雲ヶ畑御獵場は一月十三日

開始以来四十日間に亘つて猪鹿六十頭を殺され

たが右に付當局の語る處に據る

積雪深く狩猟

不可能

爲め中止とな

つて解説して居るが、猪鹿深く

拘り、突然の中止の事とな

つたのは、おかしく奇異の感を抱いて居るが探問する處に依る。

十七日朝小野郷に於ける狩猟場で、是が善徳策を講じて居る所取は、吉氏が認めて、

波多野嘉之助、男派三(左)を殺され、

と信じて殺された。

## 實父の心情

恒例の雲ヶ畑御獵場は一月十三日

開始以来四十日間に亘つて猪鹿六十頭を殺され

たが右に付當局の語る處に據る

積雪深く狩猟

不可能

爲め中止とな

つて解説して居るが、猪鹿深く

拘り、突然の中止の事とな

つたのは、おかしく奇異の感を抱いて居るが探問する處に依る。

十七日朝小野郷に於ける狩猟場で、是が善徳策を講じて居る所取は、吉氏が認めて、

波多野嘉之助、男派三(左)を殺され、

と信じて殺された。

## 實父の心情

恒例の雲ヶ畑御獵場は一月十三日

開始以来四十日間に亘つて猪鹿六十頭を殺され

たが右に付當局の語る處に據る

積雪深く狩猟

不可能

爲め中止とな

つて解説して居るが、猪鹿深く

拘り、突然の中止の事とな

つたのは、おかしく奇異の感を抱いて居るが探問する處に依る。

十七日朝小野郷に於ける狩猟場で、是が善徳策を講じて居る所取は、吉氏が認めて、

波多野嘉之助、男派三(左)を殺され、

と信じて殺された。

## 實父の心情

恒例の雲ヶ畑御獵場は一月十三日

開始以来四十日間に亘つて猪鹿六十頭を殺され

たが右に付當局の語る處に據る

積雪深く狩猟

不可能

爲め中止とな

つて解説して居るが、猪鹿深く

拘り、突然の中止の事とな

つたのは、おかしく奇異の感を抱いて居るが探問する處に依る。

十七日朝小野郷に於ける狩猟場で、是が善徳策を講じて居る所取は、吉氏が認めて、

波多野嘉之助、男派三(左)を殺され、

と信じて殺された。

## 實父の心情

恒例の雲ヶ畑御獵場は一月十三日

開始以来四十日間に亘つて猪鹿六十頭を殺され

たが右に付當局の語る處に據る

積雪深く狩猟

不可能

爲め中止とな

つて解説して居るが、猪鹿深く

拘り、突然の中止の事とな

つたのは、おかしく奇異の感を抱いて居るが探問する處に依る。

十七日朝小野郷に於ける狩猟場で、是が善徳策を講じて居る所取は、吉氏が認めて、

波多野嘉

野球聯盟試合

## 試合は亞軍の勝

僅か一點の差で負く△  
△第九回に二點を入れ、断念する。△

百名押しかば新春第一のリ  
の如し

安	櫻	櫻	刺	補	穀
打	犠	牲	穀	穀	穀
0	0	1	2	0	0
0	0	0	3	4	0
0	0	0	1	1	0
1	0	0	1	1	0
1	0	0	2	0	0
0	0	0	0	1	0
0	2	0	0	0	0
0	1	1	2	0	0
0	1	1	4	4	0
1	0	1	0	0	0
0	0	0	0	0	0

▲ 福原投手は、左足に擦過、	打數
手のひらをもぐらで受け止める	52
丸	23
アサヒ	33
軍亞	33
夫東	14
高丸(三連)逃げ	34
井林(三連)逃げ	34
橋出原(三連)右	34
山下(三連)捕	34
田代(三連)飛	34
川谷(三連)水清	34
林(三連)投	1
4	30

に譲り中堅に陣取つた。陣容は削遷き同様、亞市は立つて、他の若手川村君が投手臺に立つ。

軍王  
左(一)投鉢(三)(二)川村正  
右(中)岩井吉原  
左(一)源平富丸(二)川村正  
右(中)吉原  
二重打番組三振(川村正、石丸八)

▲第五回に於ける「アーヴィングの授業」の點評

居たが第七回戦に新入清水君	桑王亞
立たせ川村遊賊に林を左翼	港府市
九枚木退かしたるが効なく	▲北加
不老亭	一ニ一
	○一〇
	一〇

士氣舉がり一勝は亞軍は狼狽  
◆ダヌンチオ氏は 樓市 一〇七  
士氣舉がり一勝は亞軍は狼狽  
◆ダヌンチオ氏は 樓市 一〇七

## 近く飛行機で日本へ

駐日伊國大使館附武官 フエンジ大佐談  
去五ヶ年聞東京なる伊太利圖る私  
吏館附武官として在住した同  
事 東京に 居る時に手紙云々

海軍大佐ヨーロッパにて、  
は今回回顧の上海上勤務に轉  
て言葉が似て居る日本に五年  
も居ましたから友達は澤山有  
べく朝入り港せる東洋春洋丸

質も言葉も伊太利人の性質で  
葉に良く似て居ります日本人  
義理と名譽と愛國心は伊太利  
人に日本の詩歌を伊太利語に翻  
して居る下位階級の紹介し

本語を免れむること。本語を免れむること。本語を免れむること。

國際的にして又國內的な大問題が出来ましたので一時延期となりダ氏は日本に参りませんで同氏の率ひて訪問したアスシンシング頓河同氏は此二年の内に是黨は華國一致主義であつて政黨的立場を失つて飛行機に乗つて日本を訪問する。政派の利益は顧みむぞ伊國の名前

益と忠誠とを歎く者であつて日本の人間に大分其の鳴して居る人があります。伊豆兩國の國交は今後愈々豊厚に趣く事は勿論で御座います。亦伊那の現政府が真心より後援する最大政黨なるファースト・クラウドを持つて居りますから其基礎として済むべき事は断然です。織田・加賀・南越の三藩主には二人の兄弟が住んで居るから請書分其處で休養して歸國する考へだす話でした。

備や正常必需品等を實際に我郷より以下へ與へますからエマトヨ島ゴム園競標のジャガーハ人は一日一人當り五十仙位です」と語つた。

十六市都で  
食料價下落

外であつた所に目に付いた景  
は「從來」。異つて外光を畫  
しに躍動を示せるために多くは  
墨を混ぜて原色その體質に白繪  
を用ひる傾向が著しくなつた  
のです。從來とても此の傾向  
かつた時は實に我が目下のもの  
之とも異り又ターナー以降行  
われた所謂外光派も勿論趣  
異にしたまでもある。因に氏  
流派は後期印象派に屬する

本紙讀者に於て昨年末より送を終り残部少くなり今ある方は至急購読料を拂ひ付ける。料金支拂済の方には金廿五仙









# 自活する女

青々々

園

# ◆日本人戀し

七千圓の羽織

(II)

雨宮寫眞館

第4月

桑港グリード街一六一五

別府寫眞館

桑港ガーデン街一三九二九

英語個人教授

大一四〇八セスタイル

財満商會

梅原華嬢

金

御菓子司

花月堂

御祝御佛事用

金

御菓子司